

第 1 4 号様式

防火管理業務効果報告書

(宛先)		年 月 日	
.....消防署長		管理権原者氏名	
出火日時 年 月 日 時 分頃		出火箇所	
所在地・名称		原因	
焼損程度			
防火管理者職・氏名		年 月 日選任	
消防計画届出年月日		年 月 日	
火災棟の人員 人 内容 1 勤務者 人 2 出入者 人 3 居住者 人			
設 備 名			
消火器具(消火器・水バケツ・乾燥砂・膨張ひる石又は真珠岩)・屋内(外)消火栓設備・スプリンクラー設備・特殊消火設備(水噴霧・泡・粉末・二酸化炭素・ハロゲン化物)・動力消防ポンプ(消防自動車)・自動火災報知設備・漏電火災警報器・消防機関へ通報する火災報知設備・非常警報設備(非常ベル・自動式サイレン・放送設備)・避難器具(はしご・すべり台・救助袋・緩降機・避難橋)・消火活動上必要な設備(排煙設備・連結散水・連結送水・非常コンセント)・その他 ()			
作動及び使用の状況(効果の有無も付記)			
防 火 管 理 状 況	予防管理	組織編成	有・無
	自衛消防隊	組織編成	有・無
	教育訓練	部分訓練	年 月 日
防 火 管 理 業 務	自主点検結果の記録 有・無		
	組織内容		
	総合訓練 年 月 日		
防 火 管 理 業 務	効果の現れた事項及び理由(悪い結果が現れた場合は付記すること)		
自衛消防隊 の活動状況	1 通報者	2 消火従事者 人	3 避難誘導員 人
危険物等の 防 護 処 置	4 避難誘導された者 人	1 排除した危険物品	2 排除した人員
			3 排除した場所

備考 1 設備名は、その建物に設置されている設備又は器具を○で囲んでください。

2 2部作成し、火災発生後7日以内に所轄消防署に提出してください。